

学校だより「強い子」 第2号

家庭数

校長 吉田 健太

◎「通常」に近い形でスタートし継続しています◎

学校はカレンダーどおりで、10連休という訳にはいきませんでした。前半3連休・後半3連休・土日とまとまった休日になり、4月1日に新年度のスタートをきってから1つの区切りとなりました。新しい環境で知らず知らずに緊張している4月を乗り切り、連休明けは気持ちも新たに学校生活を頑張っています。

この連休は「令和2年度・令和3年度とちがう規制のない連休」ということで話題になり、多くの人が「通常」に近いかたちで活発に活動することになりました。学校も新年度はここまで、「通常」に近いかたちで教育活動を進めています。5月以降も、よほどの状況の悪化がない限り、本校だけではなく大阪市立学校園全体で同様の対応が継続される見込みです。その1つとして、すでに1年生は5月6日に、3年生は今日5月10日に実施しましたが、令和2年度・令和3年度におこなうことができなかった「春の遠足」および「6月の修学旅行」を順次実施していきます。

社会全体が、新型コロナウイルス感染状況が高止まりにありながらも、適切な感染症対策を維持しつつできるだけ「通常」に近いかたちで社会活動・経済を動かしていくことを優先しようという方向で進んでいます。そのような流れの中で学校も、適切な感染症対策を維持しつつできるだけ「通常」に近いかたちで教育活動を動かしていくことを優先しようという方向で進んでいます。正直なところ戸惑いや不安がないとはいえませんが、そのような方向に進んでいることは基本的に良いことだと考えています。言い方を変えれば、大きな制限・制約で「できないこと（中止・延期・縮小）」ばかりの学校生活は2年間で、たくさんの意味で、限界だという気持ちです。

保護者の皆様におかれましては賛否両論さまざまなお考えがあることだと思いますが、そのような状況や方向をご理解いただき、変わらぬご協力をいただければ幸いです。

◎学校の感染症対策とご家庭への協力依頼内容の要点◎

学校が日々の教育活動を「通常」に近いかたちで進めていく前提となる感染症対策について、その要点をあらためて確認します。お知りおきください。

1：感染源を断つために、児童・教職員ともに出席（出勤）を控える基準を守る。

※ご家庭に協力いただく内容は変わっていませんが、あらためて別紙プリントを配布いたしますので、ご確認ください。

2：「密閉」「密集」「密接」を避けるための方策を工夫して実施する。

- ① 屋内で教育活動を実施する時は常時2方向の換気をおこなう。それが難しい場合は、30分に1回以上窓の全開による換気をおこなう。
- ② マスクを常時正しく着用する。（鼻だしマスク・あごマスクはすぐに直す。）
- ③ マスク着用のうえで1m程度の距離を確保する。
- ④ マスクが着用できない場面では2m程度の距離を確保する。
- ⑤ 大声の発声や身体接触を避ける。
- ⑥ 対面での発声や活動は時間を短く回数を少なくする。

つづき

3：接触感染リスクを避けるための方策を工夫して実施する。

- ① 共有物品を使う回数を少なくし、共有物品を使う前後（特に後）は手洗いをしっかりとおこなう。
- ② 活動場所を移動する前後（特に後）も手洗いをしっかりとおこなう。

教職員・児童ともに意識した行動が不可欠です。根気が必要ですが丁寧にがんばりたいです。保護者の皆様のご協力も不可欠です。よろしくお願いいたします。

☺当面の行事予定☺

- | | |
|---|------------------------|
| ●5/6 1年生遠足（元浜緑地 実施済） | ●5/10 3年生遠足（海遊館 本日実施） |
| ●5/11 4年1組 西淀焼却工場 社会見学 | ●5/12 4年2組 西淀焼却工場 社会見学 |
| ●5/13 2年生遠足（天王寺動物園） | ●5/17 4年生パッカー車見学 |
| ●5/19 修学旅行保護者説明会 16時 講堂（あらためてご案内いたします。ご予約ください。） | |
| ●5/20 5年生遠足（神戸港） | ●5/25 6年生租税教室（講師来校） |
| ●5/27 4年生遠足（鶴見緑地） | |
| ●6/1 地区別児童会 集団下校 | ●6/2～3 6年生修学旅行（白浜方面） |

※ 各学年の遠足では、お弁当をはじめ持ち物の用意にご協力ください。

注 4月の学校だよりでもお伝えしましたが、6/11（土）の午前中に土曜参観を計画しています。新型コロナウイルスの感染拡大状況により、「参観一斉実施」「参観分割実施」「参観なしで授業のみ実施」のいずれかになる予定ですが、いずれにせよ、この土曜日は4限までの授業で12:30頃下校予定です。土曜授業のあつかい変更で、6/13（月）は代休とさせていただきます。お仕事のご都合等があると思いますのでご予約ください。5月下旬の感染拡大状況をふまえて、上記3つの中から実施方法を決めます。

☺「いじめについて考える日」の取組☺

保護者メール・学校ホームページでお伝えしましたが、5月9日（月）に、「いじめについて考える日」の取組をおこないました。「いじめはどの学校 どの学級にも起こり得る」との危機感・緊張感を常にもちながら、日々子どもたちのようすの観察や必要な対応をおこなっています。この機会に、校長としてのいじめに対する考えや、姫島小学校の「いじめに対する基本方針」（大阪市いじめ対策基本方針をふまえています。）をあらためてお伝えしていますので、ご確認ください。

児童会で決めた「姫島小学校のめあて（こんな学校でありたいとの共有目標）」は、本当にそんな学校でありたいと心から思えるものでした。「いじめのない みんなで助け合って 元気な 姫島小学校」です。

いじめは人の心の複雑さをかたちにしてあらわれます。子どもたちが日々楽しいと感じる学校づくりが何よりのいじめ防止策だと考えます。子どもたちには、始業式で、「がんばる子」「やさしい子」でいてくださいと伝えました。やさしい気持ちがあふれる学校に「いじめ」は起きづらいとも考えます。子どもたちは、それぞれまっすぐに「いじめ」について考えてくれたことと思いますし、学級でもさまざまな考える機会がもうけられたようですので、ご家庭でお子さまと「いじめ」についてお話していただく機会をつくっていただければ、なおありがたいです。

学力の向上は当然大切ですが、それにも増して、子どもたちの心の成長は何よりも大切だと考えています。子どもたちの心の成長にさりげなく寄り添い、後押しできる学校でありたいです。